令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る効果検証等について

No.	担当課	事業名	事業概要	経済対策との関係	実績額		実施期間		事業の成果・効果
			①目的・効果 ②交付金充当経費の内容 ③事業の対象（支援対象者、対象施設等）		総事業費	交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	
1	教育委員会	公立学校情報機器整備費補助金 (単独分)	①②GIGAスクール構想の実現に必要な1人1台タブレットの整備 ③麻績小学校・筑北中学校	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーション	2,795,217	2,580,000	R2.6.11	R3.3.31	児童生徒へのタブレット端末整備率 100% ▶GIGAスクール構想の実現に向け、1人1台の端末環境を整備したことで、緊急時においても児童生徒の学びの保障を確保する基盤が構築された。
2	振興課	県・市町村連携新型コロナウイルス拡大防止協力企業等特別支援事業	①②長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に応じた事業所に対する協力金等給付事業への市町村協力金（1事業所当たり県20万円・市町村10万円の計30万円を給付） ③長野県（事業者へは県から給付）	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	1,000,000	1,000,000	R2.6.11	R2.10.12	給付件数 10件 ▶新型コロナウイルス感染症の影響により、長野県からの休業要請に応じた村内事業者に対し、事業継続支援と経済的負担の軽減が図られた。
3	振興課	新型コロナウイルス感染症拡大防止緊急経済対策交付金事業	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている事業者に対し、国が行う支援に加算、もしくは対象とならない事業者への支援（対象月の売上のわかる資料で確認） ②事業継続支援 ③売上額が前年同期で30%以上減少した事業者	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	7,488,969	7,488,000	R2.4.30	R2.7.10	給付件数 35件 ▶コロナ禍で収入が減少し事業継続に支障が生じている村内事業者に対し、コロナ禍を乗り切るための経済的支援が図られた。
4	振興課	新型コロナウイルス感染症拡大防止緊急経済対策交付金事業	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている被雇用者に対し、生活を支援（事業所からの証明書により確認） ②生活支援 ③出勤停止や雇止め等になった被雇用者	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	1,667,868	1,667,000	R2.4.30	R2.7.10	給付件数 31件 ▶コロナ禍で収入が減少し生活に支障が生じている被雇用者に対し、コロナ禍を乗り切るための経済的支援が図られた。
5	教育委員会	新型コロナウイルス対策子育て支援金事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止施策により負担が増す子育て世帯に対しての経済的支援（18歳未満を対象） ②生活支援 ③子育て世帯	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	6,140,000	6,140,000	R2.4.30	R2.5.14	給付件数 307件 ▶国の行う「子育て臨時特別給付金」を18歳未満に拡大し、子ども1人あたり20千円を上乗せして給付したことで、より一層の子育て支援が図られた。
6	観光課	新型コロナウイルス感染症拡大防止観光事業継続運営支援交付金事業	①②休業要請に応じた観光事業者に対する協力金等 ③飲食宿泊施設指定管理事業者	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	6,000,000	6,000,000	R2.9.9	R3.1.20	給付件数 1件 ▶新型コロナウイルス感染症の影響により、長野県からの休業要請に応じた観光事業者に対し給付を行い、経済的負担を軽減することにより事業継続が図られた。
7	教育委員会	新型コロナウイルス対策小中学校オンライン学習事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止による小中学生の学習を支援 ②オンラインサイト使用料・構築料、機材等消耗品 ③麻績小学校・筑北中学校	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	470,140	392,000	R2.4.30	R3.3.31	年間を通したオンライン授業の実施 ▶感染症対策等を徹底しながら、感染の状況や児童生徒の状況に応じた学習を実施するため、1人1台の端末環境を整備するとともに、緊急時においても児童生徒の学びの保障を確保する基盤が構築された。

8	住民課	新型コロナウイルス対策住民健診 感染防止整備事業	①新型コロナウイルス感染防止対策を行うため備品等を購入 ②施設整備（役場庁舎）に要する経費 ③村役場庁舎	I-1. マスク・消毒液等の確保	504,544	504,544	R2.6.11	R2.8.18	住民検診等でのクラスター発生件数 0件 ▶コロナ禍でマスクや消毒液が不足する中、住民検診等で必要な物品等を整備したことで、安心・安全に村民への健康づくりの推進が図られた。
9	教育委員会	家計急変学生等支援事業	①新型コロナウイルス感染症により働く（アルバイト等）ことや、移動ができず帰省のできない大学生等への生活支援 ②生活支援 ③対象の学生	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	3,050,000	3,050,000	R2.6.11	R2.7.10	給付件数 61件 ▶申請のあった学生すべてに給付し、コロナ禍での修学継続に向けた学生への経済的支援が図られた。
10	総務課	密集軽減のための輸送能力増強事業	①新型コロナウイルス感染症拡大による密を回避するため通学を支援 ②村営バスの増便に係る経費（通学時間帯） ③村	I-1. マスク・消毒液等の確保	2,843,280	2,843,280	R2.6.11	R3.3.31	村営バス内でのクラスター発生件数 0件 ▶村営バス内での密を避けるため、通学時間帯に増便することで、公共交通の維持継続と利用者の感染防止が図られた。
11	住民課	デイサービスセンターみづき密対策空間整備	①社会福祉施設の感染防止対策として、利用者が日中主に過ごす空間（レクリエーションスペース）でのソーシャルディスタンスを確保するため、施設を増築する。また、共用のトイレでの感染を抑止するため、男子トイレの小便器を撤去して全ての便器を洋式化して個室とし、飛沫による感染を防ぐ ②施設の感染対策整備に要する経費 ③デイサービスセンター（福祉避難所）	I-1. マスク・消毒液等の確保	89,883,000	78,319,125	R2.9.9	R3.11.15	デイサービスセンター内でのクラスター発生件数 0件 ▶利用者のソーシャルディスタンスを確保するため、デイルームを増築することで、三密回避及び利用者の感染防止が図られた。
12	観光課	シェーンガルテンおみ分散避難対応化事業	①災害時に密を避けることを目的として、分散避難所を設けるための経費（宿泊施設の建物2階部を分散避難所として使用することを想定しており、高齢者や障がい者といった社会的弱者など、バリアフリーの観点からエレベーターを設置する） ②エレベーターの設置に要する経費 ③シェーンガルテンおみ	I-1. マスク・消毒液等の確保	48,235,000	37,554,000	R2.9.9	R3.7.6	分散避難所エレベーターの設置 1基 ▶災害時の避難施設での感染拡大は甚大な被害をもたらすことから、社会的弱者が使用できる分散避難所にエレベーターを設置することで、災害避難時の体制強化が図られた。
13	総務課	災害物品備蓄倉庫施設整備	①災害発生時に避難所での密を避けるため、感染対策用品（パーテーション等）の購入や、物品を備蓄するための倉庫新設 ②倉庫新設、防災用品の購入 ③村	I-1. マスク・消毒液等の確保	21,755,778	21,084,673	R2.9.9	R3.3.30	防災備蓄倉庫の新設 1棟、防災備品の購入（段ボールベット 210台、マットレス 111箱、避難所用パーテーション 70張） ▶災害時の避難施設での感染拡大は甚大な被害をもたらすことから、必要な物品を備蓄することで、災害避難時の体制強化が図られた。
14	総務課	子育て特別定額給付金	①②国の緊急経済対策の趣旨を踏まえ、今年度出産を予定する者に支援金を給付（令和2年8月31日までに母子健康手帳が交付され、令和2年4月28日～令和3年4月1日までに出産を予定している者） ③本年度出生予定の特別定額給付金未支給者	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	900,000	900,000	R2.6.11	R2.9.18	給付件数 9件 ▶国の行う「特別定額給付金」給付対象外期間の出生予定者に対し給付することで、コロナ禍における子育て世帯への経済的負担の軽減が図られた。
15	振興課	商工会員支援金	①地域の商工業者（会員）に対し、事業継続を支援するため、村独自の支援として会員の年会費相当を補助する ②商工会員の年会費相当補助 ③商工会	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	1,500,000	1,500,000	R2.9.9	R2.10.12	給付件数 97件 ▶コロナ禍で経済活動が低下し、商工会員の経常的経費が重くのしかかる中、商工会員の年会費相当を補助したことで、商工会員の経済的負担が軽減された。

16	村づくり推進課	地域支えあいプラスワン消費促進事業商品券	①②新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地元企業の応援並びに村民の生活支援を目的に、村内の事業所・商店で使える商品券を発行する ③全村民・事業者	III-2. 地域経済の活性化	27,812,143	16,780,000	R2.6.24	R3.1.26	商品券使用率 98.7% ▶村民の購買意欲を高め需要を喚起し、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済に一定の経済効果が図られた。
17	教育委員会	小中学校感染拡大対策費	①②小中学校での学校給食による集団感染防止のため、給食調理室に手指洗浄消毒機器などを導入し、感染対策を図る ③麻績小学校・筑北中学校	I-1. マスク・消毒液等の確保	2,224,623	2,224,623	R2.6.11	R3.3.31	給食調理室でのクラスター発生件数 0件 ▶給食調理時にウイルス等の雑菌が手に付着する機会が軽減され、調理場内の感染対策が図られた。
18	議会事務局	村議場感染対策用傍聴システム整備費	①②村議会開会中、傍聴者の「密」を回避するために議場の外でも傍聴できるシステムを整備するとともに、議場の音響感度の改善を図り、飛沫による感染を抑止する ③村役場庁舎	I-1. マスク・消毒液等の確保	8,999,894	3,000,000	R3.2.18	R3.8.25	議場でのクラスター発生件数 0件 ▶議場での音響・傍聴システムを活用することによる飛沫飛散防止・低減と傍聴時のソーシャルディスタンスを確保し、三密回避及び傍聴者の感染防止が図られた。
19	村づくり推進課	地域支えあい生活支援商品券（第2弾）	①②新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地元企業の応援並びに村民の生活支援を目的に、村内の事業所・商店で使える商品券を発行する（No.17と同様の事業） ③全村民・事業者	III-2. 地域経済の活性化	32,500,875	32,500,875	R3.2.18	R4.1.31	商品券使用率 98.9% ▶村民の購買意欲を高め需要を喚起し、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済に一定の経済効果が図られた。
20	教育委員会	新型コロナウイルス対応小中学校ICT教育環境整備事業	①新型コロナウイルス感染症対応を図るため、教育現場のICTを促進し、オンライン授業に対応するための経費 ②電子黒板と教務用のPC整備 ③麻績小学校・筑北中学校	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	16,170,000	10,451,000	R3.2.18	R3.9.16	オンライン授業に対応する電子黒板 5台、教務用PCの整備 41台 ▶感染症対策等を徹底しながら、感染の状況や児童生徒の状況に応じた学習を実施するため、1人1台の端末環境を整備するとともに、緊急時においても児童生徒の学びの保障を確保する基盤が構築された。
21	教育委員会	小中学校給食調理室感染対策事業	①②小中学校給食調理室の食材搬入口に感染対策用の食品受け渡し室を設け、外部からのウイルス持ち込みを抑止する ③麻績小学校・筑北中学校	I-1. マスク・消毒液等の確保	1,958,880	1,958,880	R3.2.18	R3.3.31	給食調理室でのクラスター発生件数 0件 ▶食材搬入における食材へのウイルス付着が軽減され、給食調理室内の感染対策強化が図られた。
22	教育委員会	学校生活感染対策事業	①②小中学校の手洗い場の蛇口を非接触タイプに機能更新し、新型コロナウイルスの感染症対策を図る ③麻績小学校・筑北中学校（指定避難所）	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	2,972,000	2,972,000	R3.2.18	R3.11.26	小・中学校でのクラスター発生件数 0件 ▶多くの児童生徒や教職員が集まる学校において、衛生管理の徹底や接触機会の軽減に取り組むことで、校内での感染防止対策が図られた。
23	振興課	新型コロナウイルス感染症拡大防止緊急経済対策交付金事業	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている事業者に対し、国が行う支援に加算、もしくは対象とならない事業者への支援（売上のわかる資料で確認） ②事業継続支援 ③売上額が前年と比較し30%以上減少した事業者	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	3,600,000	3,600,000	R3.2.18	R3.5.11	給付件数 12件 ▶コロナ禍で収入が減少し事業継続に支障が生じている村内事業者に対し、コロナ禍を乗り切るための経済的支援が図られた。

24	教育委員会	放課後児童対策事業	<p>①②新型コロナウイルス感染症対策のために学校が休業措置をとるなど、児童クラブで過ごす子どもたちが増えてきている。子どもの安全で快適な居場所づくり確保するため、放課後児童クラブにエアコンを設置する</p> <p>③放課後児童クラブ</p>	①-1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	3,608,000	3,608,000	R3.2.18	R3.7.20	<p>換気空調設備の設置 1基</p> <p>▶感染症対策による休校措置により、児童の居場所確保が危惧される中、放課後児童クラブにエアコンを設置することで、快適な居場所づくりと換気機能向上が図られた。</p>
----	-------	-----------	---	-------------------------------	-----------	-----------	---------	---------	--